様式第１号(3)（第１条関係）

様式第一号（三）を次のように改める。

第二種圧力容器
小型ボイラー　個別検定申請書
小型圧力容器

種　　類		型式の名称	
最高使用圧力又は使用圧力	MPa	内容積又は伝熱面積	m^3 m^2
胴の最大内径	mm	胴の長さ	mm
製造者の氏名及び住所			
個別検定希望地			
受検希望日	年　　月　　日		

年　　月　　日

収　　入
印　　紙

申請者　住　所
　　氏　名

殿

備考

1　表題中「第二種圧力容器」、「小型ボイラー」及び「小型圧力容器」のうち、該当しない文字を抹消すること。

2　「最高使用圧力又は使用圧力」及び「内容積又は伝熱面積」の欄は、第二種圧力容器にあつては最高使用圧力及び内容積を、小型ボイラーにあつては使用圧力及び伝熱面積を、小型圧力容器にあつては使用圧力及び内容積をそれぞれ記入するものとし、容器又はボイラーに圧力の異なる部分があるときは、それぞれについて記入すること。

3　都道府県労働局長に申請するときは、収入印紙を貼付し、この場合、収入印紙は、申請者において消印しないこと。